

メリット・形態

アカデミアの知を活用

貴社における課題解決に！

本学教員の持つ知を活かした製品開発が可能

プロモーション効果

「産学連携」をキーワードに！

「産学連携の成果」により信頼性向上が可能

研究開発資金の獲得

補助金獲得機会の拡幅に！

国や自治体からの産学連携補助金が活用可能

	内容	知的財産
共同研究	企業等と本学研究者が共同して、共通の課題について、対等な立場で研究を実施します。	貢献度に応じて配分を決めます。
受託研究	企業等の研究費負担により、本学研究者が研究を実施します。	大学に帰属します。

プロセス



1 社内検討

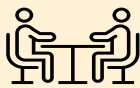


2 相談問合せ



ご相談の際は上記より「相談申込書」をご記入ください

3 面談・条件決定



4 契約締結



研究期間、費用・成果
取扱いの取り決め

5 研究費納付

直接経費（研究所要経費）＋
間接経費（管理経費、直接
経費 × 18%以上）

6 研究実施



7 中間報告

8 研究成果



知財化・論文文化

更なる研究

製品化

「産学官連携研究シリーズ集」



本学研究者等の
資料ダウンロード